

浅井北だより



HPにカラー版 掲載中！



☆よく考え自ら学ぶ子 きまり正しく心豊かな子 健康でたくましい子☆

令和3年 11月号

学校だからこそできる学び

10月8日（金）に、1年生から5年生が校外学習に出かけました。出発時には担任より、行く先々でお世話になる方への感謝の気持ちを行動で示すよう話がありました。どの子も期待に満ちた表情で熱心に聞き、元気に出発をしました。見学地では互いにマナーを守り、楽しく学びを深めて帰ってくることができました。

10月16日（土）には、無事運動会を行うことができました。ご家庭や地域の皆様には、温かな応援をいただきましたこと感謝申し上げます。また、感染症予防対策で入れ替え制としたため、お待ちいただくことになりましたことをお詫び申し上げます。

今年度も制約のある中でしたが、子どもたちは、参観いただく方に成長した姿を見ていただこうと、日々熱心に練習に励んでいました。運動会当日には、どの学年も心を合わせた素晴らしい演技を披露し、参観いただいた皆さんへ感謝と感動をお届けできたと思います。また、4～6年生は、準備や清掃、片付けなど縁の下の力持ちとなり、きびきびと活動する姿が見られました。



行事を通して、子どもたちは互いの姿から学び、気遣いながら、相手の立場になって考える経験をします。また、集団で行動をともにする中で、新たなものの見方や感じ方に気づく機会が増えます。そして、自分たちの学びや成長には、家族以外にもたくさんの方々がかかわってくださっていることを感じることができます。このように場を共有する中で、人と人とのかわりを意識し、学びを深めていけることは、学校だからこそできる学びであると考えます。行事のみならず学校生活の中で、子どもたちには「なぜそれをするのか」「自分の目標は何か」を常に意識させ、「自分で考え行動すること」「思いやりの輪を広げること」を実践できる力を育てていきたいと思います。

